

<広報ニュース>

日上市立大沼小学校でヤクルトの出前授業「おなか元気教室」を実施

平成28年6月24日(金)日上市立大沼小学校において、ヤクルトの出前授業「おなか元気教室」を開催しました。当日は、小学4年生の生徒 96名、保護者約70名を対象に、総務部 岡崎次長(健康管理士一般指導員)が講師を務め、「早ね・早おき・朝ごはん・朝うんち」の大切さをお伝えしました。参加型・体験型プログラムにより腸の模型で、小腸の長さや大腸との背比べ、腸のしくみやおなかの菌について、みんなで一緒に楽しみながら学ぶことができました。児童向け「おなか元気教室」のあと、保護者向け「おなか元気教室」を実施し、事前アンケートの結果を基に4年生の生活リズムの現状や生活習慣及び腸内環境の大切さをお話しさせていただきました。また、来年度もお願いしたいとのご依頼もあり、これからも地域や社会の健康づくりに貢献しながら、広報活動の一環として取り組んでいきたいと思っております。

授業風景



小腸の長さ



大腸の長さ



保護者も参加



おなかクイズ

